

WWWブラウザ

Hot Line vol.9



THIS MONTH'S TOP NEWS

インターネットエクスプローラ 5.0 一般向けベータ版公開!

6月の開発者向け公開から半年、ようやくIE 5.0のベータ版が一般向けに公開された。コミュニケーター 4.5 もついに正式版となった。どちらも派手な機能よりもユーザーがWWWを容易に体験できるような工夫をこらしている。今月はブラウザの新バージョンを中心にした話題をお届けしよう。

IE 5 がだれでも入手可能に

マイクロソフトは、インターネットエクスプローラ5.0の一般向けベータ版を公開した。現在、ウィンドウズ3.1、95、98、NT 4.0用およびUNIX (Solaris) 用のバージョンがダウンロードできる。マッキントッシュ版については未定だ。

使い勝手が大幅に向上

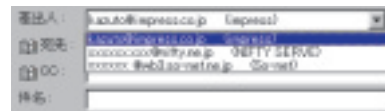
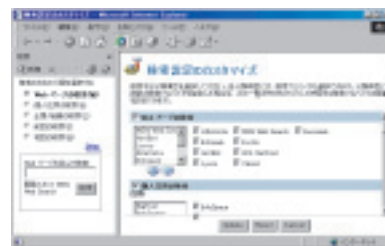
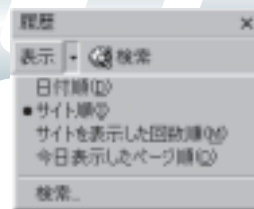
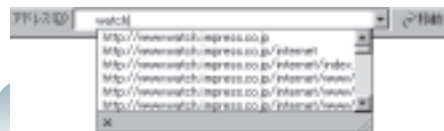
IE 5 ベータ版の特徴は、細かな使い勝手にある。ある意味で実験的であったIE 4とは違い、IE 5には目を引くような新機能はないが、インターフェイスが徹底的に練り上げられている。入力中のURLが補完される機能はリストから選べるように変わり、また初心者向けに「移動」ボタンが付いた(図A)。「履歴」バーでは表示方法を細かく指定したり検索したりできる(図B)。「検索」バーの機能はユーザーがカスタマイズできる(図C)。アウトLOOKエクスプレスでは、差出人のプロバイダーを選べる(図D)。これらはほんの一例だ。また、マイクロソフトによれば、表示速度も大幅に改善されたとのことだ。

多彩なマークアップ言語

WWWで今後広く使われるようになると期待されているXMLに関して、マイクロソフトは強力なサポートを進めているが、IE 5 ベータ版ではXML ファイルをブラウザで直接表示する機能が付いた。XMLにCSS (Cascading Style Sheets) や XSL (Extensible Stylesheet Language) を使ってスタイルシートを適用すれば、HTMLとまったく同じように色やレイアウトを指定した表示ができる。

また、ベクトルグラフィックのためのVML (Vector Markup Language) でページ中に図形を埋め込んだり、HTML+TIME (Timed Interactive Multimedia Extensions for HTML) を使ってHTMLのタグが表示を開始する時間や間隔を指定したりできる。

IE 5 ベータ版は比較的安定して動作しているが、あくまでベータ版のため、インストールする際には重要なデータはバックアップしておこう。正式版の出荷は99年になる見通しだ。



URL:
<http://www.microsoft.com/windows/ie/download/all.htm>

ネットスケープコミュニケータ - ター 4.5 日本語正式版公開

4.5 ついに公開

ネットスケープは、コミュニケータ-4.5の正式版を公開した。ウィンドウズ版(95、98、NT)、マッキントッシュ版(Power PC)およびUNIX版が入手できる。ただし、日本語版で11月11日現在公開されているのはウィンドウズ版のみ。また、日本語版ではカレンダーを含むプロフェッショナル版は公開されていない。4.5の新機能は、このコーナーで何度も紹介したとおり、「関連サイト」ボタン(図A)やURLの代わりに人や物の名前を入力するインターネットキーワードだ。これらはすでに4.06にも加えられているが、4.5では、ユーザーの設定をサーバー上に保存できるローミング機能や、PalmPilotとの連携機能がある。メッセージャ-は3ペインからなる新しいインターフェイスとなり

(図B)、アウトルックやアウトルックエクスプレスのインポート機能が付いた。

ウィンドウズとの親和性

4.5では、IEのスタートページや検索ページにNetcenterを設定したり、タスクバーにアイコンを作成したりするなど、ウィンドウズとの親和性が図られている。ただし、IEをメインに使い続けたいユーザーは、インストールの際に「デスクトップ設定のオプション」でチェックをはずす必要がある。



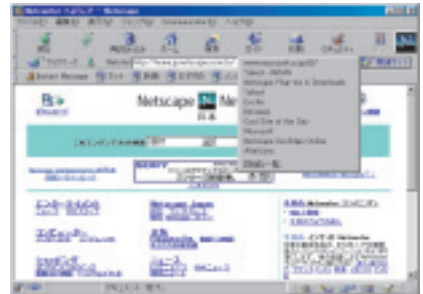
CD-ROM 収録先

Win▶ Netscape▶

Communicator4.5J

URL:

<http://home.netscape.com/ja/download/>



★★★「コングレ」TOPICS!★★★

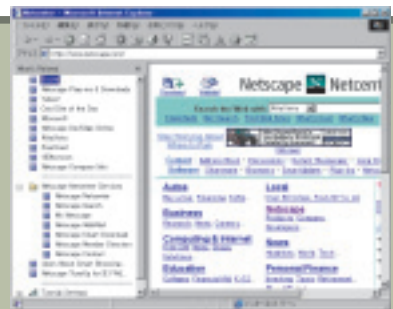
ネットスケープ、TuneUp for IE 公開

先月のこのコーナーで紹介したとおり、ネットスケープは、IE 4にスマートブラウジング機能を追加するアドオンソフトNetscape TuneUp for IEを公開した。インストールするとIEのエクスポラ-バ-に「What's Related」が現れ、そこから関連するページを選んでジャンプできる。また、IEのアドレス欄に商品名などを入力してジャンプするインターネットキーワード機能も使えるようになる。

また、「My Netscape」などポータルサイトNetcenterのサービスも利用できるようになる。ただし、プロキシサーバーを経由している環境では、TuneUp for IEのWhat's Related機能はまったく使えない。

URL:

<http://home.netscape.com/smartupdate/>



ネットスケープ コミュニケータ- 4.08 公開

ネットスケープのFTPサイトでコミュニケータ-4.08が公開された。11月11日現在、英語版のみが入手できる。4.07以降に発見された各種セキュリティ上の問題が修正されていると思われるが、詳細については発表されていない。

URL:

<ftp://ftp.netscape.com/pub/communicator/4.08/>

IE 4のセキュリティーパッチが公開

マイクロソフトは、IE 4のスク립トのペースト機能を利用して悪意のあるサイトがユーザーのハードディスク上のファイルを読める問題に対して修正プログラムを公開した。下記のページからダウンロードできる。

URL:

http://www.microsoft.com/windows/ie_intl/ja/security/paste.htm

IE 4にセキュリティーゾーンを無効にするバグ

IE 4において、URLにIPアドレスをピリオドのない数字で指定すると、セキュリティーゾーンのレベル設定が無効になってしまうバグが発見された。11月11日現在、日本語版の修正プログラムはまだ公開されていない。

URL:

<http://www.microsoft.com/windows/ie/security/>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp